

ぎかいの話題

意見・要望を市長に提出し、回答を依頼しました

令和元年度「議会報告会」は、昨年8月に市内9会場で開催しました。参加された皆さんから、市議会に対する意見・要望のほか、市行政に対する意見・要望も多く出されました。この「議会報告会」で出された意見・要望を踏まえながら、9月議会の質疑質問や決算特別委員会で議論したところです。

さらに、「まちづくり・活性化特別委員会」においては、まちづくり総合プランに係る意見・要望をとりまとめる中で、全会派・無所属委員全員の賛同により合意形成が図られた以下の意見・要望について、昨年11月、議会の総意として市長に提出し、新年度予算案提出時まで文書での回答を依頼しました。

【まちづくり・活性化特別委員会で合意形成を図った意見・要望】（要約）

○第6次総合計画まちづくり総合プランに反映し、特に重点的に取り組むべきもの

1. 地元雇用の促進

人口減少対策には、若者の地域企業等への就職支援などの流出防止対策が必要不可欠。

そのため、地域企業への人材確保支援については、高校生や大学生などの若者を中心に考え、施策の推進には、若者の流出防止対策による定住促進の取り組みが経済活性化につながることを意識しながら重点的に取り組んでほしい。

また、Uターンなどで移住を希望する若者、学生やその家族に、地域企業の情報提供、周知を徹底してほしい。

2. 生活・子育てしやすい環境づくり

移住・定住の促進には、本市の持つ総合的に豊かな環境のより一層のアピールと生活・子育て環境の充実が必要。

そのため、まず、幼児教育から小中学校、高校、高専、大学まで充実した教育、医療機関、交通アクセスなどの整った環境や利便性をアピールしてほしい。

また、病時保育や平日夜間診療、救急医療体制、学童保育所・クラブの充実といった本市の強みとなる取り組みをさらに充実してほしい。

3. 健康づくりや健康寿命の延伸

健康に関する取り組みについては、市民の健康増進や介護予防だけではなく、医療費の抑制など財政状況の改善にもつながるものであり、長期的なまちづくりの視点からも重要である。

そのため、次年度より設置される大牟田市保健センターについては、市民のあらゆる健康にかかわる事業に取り組みられることとされているが、その位置づけと活用を明確にするとともに、実効的な取り組みを推進してほしい。

議員のよこ顔(その3) 前々号から4回にわたって全議員を紹介しています。



平山 伸二
議員

①59歳 ②西宮浦町 ③海や山の景色を見ること、音楽鑑賞、映画鑑賞 ④九思一言（孔子の言葉）言葉は人に勇気を与えるが逆もあり、よく考えて発することが大事 ⑤海、山、街、農・水産・商工業あり、全てあるところ、有明海に浮かぶ夕日など ⑥長所は嫌いな食べ物が少ない、短所は気が短いところ。



古庄 和秀
議員

①47歳 ②柿園町 ③温泉 ④一球入魂 ⑤風光明媚で、気候が良く、災害が少なく、交通の便が良く、物価も安く、暮らしやすい。海の幸、山の幸も多く、お好み焼き、ラーメンなどのおいしいものが多い。 ⑥長所：諦めずに粘り強く取り組むこと、短所：短気



平山 光子
議員

①72歳 ②倉永 ③フラダンス ④微力だけど無力ではない。尊々我無（今日も元気で生きていけること、森羅万象の全てに感謝です） ⑤暖かい、物価が安い、生まれ育った思い出いっぱい故郷 ⑥単純ですぐ感動する、涙もろい、忘れっぽい、家族からは声が大きすぎると…短所は長所、個性だと開き直っています。



松尾 哲也
議員

①59歳 ②田隈 ③ソフトテニス、ゴルフ ④命に過ぎたる宝なし（生命ほど大切な宝はこの世にない。健康第一） ⑤温暖な気候、自然災害が少なく、物価が安いところ。 ⑥短気だと思う（年齢とともに長くなったかな?）。自分の意見を言う前に、相手の言うことを聴けることを長所にしたいと日々思う。